

令和 6 年度前期スクールトライアル説明資料

岩手大学教育学部
佐藤 寿仁

1 目的

県内の連携大学（岩手大学，岩手県立大学，富士大学，盛岡大学）に在籍する教員志望の大学生を学校に派遣し，学校における様々な活動を支援するとともに，大学生に対して実践経験の場を提供することで，学校教育に関する理解を深め，教員になるための意識の高揚を図る。

2 実施市町村

盛岡市，花巻市で実施。参加した学生には，岩手県教育委員会から参加証書が交付（3月下旬）されます。

3 参加資格

将来，教員を志望し大学の推薦があること。

（可能な場合、研究室の先生から署名をもらうこと。難しい場合、佐藤が署名します。）

4 保険

学生教育研究災害傷害保険(学研災) と学研災付帯賠償責任保険(学研賠) で対応します。
少なくとも、**学研災には必ず加入してください。**

5 必要経費

交通費などの必要経費はすべて学生の負担になります。

6 派遣期間

学校によって異なりますので、各校からの「支援依頼書」をよく確認してください。
短期間，1日だけでもよい、という依頼もあります。

7 その他

大学の講義が優先されます。スクールトライアルに参加するため、講義を休むということはしないでください。また、体調不良などを理由に予定していたプログラムへの参加を見合わせする場合には、**必ずご自身で参加予定の学校へ連絡してください。**

8 配属方法

申込み用紙の内容や本人の希望を考慮して，教育委員会が派遣先の学校を決定します。できるだけ全員を配属したいと思いますが，条件があわないなどの理由で，配属できない場合があります。また，希望通りにならない場合もあります。

9 提出書類 **※重要**

(1)「参加希望個票原本」（様式2-1）

写真は，スマホで撮影し印刷したものでよい。写真はしっかり貼り付けること。

(2)「参加希望票」（様式2-2）

右上の整理番号には，各教育委員会の支援者一覧の番号（A1など）を記入すること。

★希望する学校ごとに1枚を提出すること。

(3)「誓約書」

押印（印鑑をつくこと）を忘れないこと。

(4)「終了報告書」（様式5-1）

支援活動終了後、速やかに提出すること。その際、支援学校からの認印について忘れないで学校の担当者の先生から押していただくこと。

10 書類を提出する際の登録について

スクールトライアル事業に参加を希望する際には、「9」の書類提出の他に参加希望者の登録をします。お手数ですが、下のQRコードより入力フォームにアクセスし、下記の事項について入力をしてください。なお、登録していただいた個人情報については、この学校支援事業に係る目的以外では使用しません。

- ・メールアドレス（大学から発行されているアドレス）
- ・学籍番号 ・コース名
- ・学年 ・氏名 ・氏名（かな）
- ・連絡可能な電話番号（携帯電話）

QRコード



11 締め切り及び提出先

5月9日（木）19：00まで 教育学部1号館4階420室の
「数学教育科 佐藤寿仁」の研究室前にある書類ボックスへ投函

12 その他

- ・登録や書類作成についてわからないことがあれば佐藤まで問い合わせください。
- ・QRコードによる登録，書類の提出を合わせて申込完了とします。
問合せ先：数学教育科 佐藤 寿仁
E-mail：toshis@iwate-u.ac.jp TEL/FAX：019-621-6528
- ・県教委の担当者を迎えての事前指導
○日時 **5月28日（火）12時20分～12時50分**
○場所 北桐ホール ※県教委担当者による説明会です。
- ・関係書類ダウンロードリンク（期限あり）

QRコード



ダウンロード期限
5月2日（木）まで

【本件への問い合わせ】

佐藤 寿仁（国立大学法人岩手大学）
TEL：019-621-6528
Email：toshis@iwate-u.ac.jp

※提出する書類の様式2-1と様式2-2について

様式 2-1 （一人 1 枚作成）

【様式2-1】学生が作成
スクールトライアル参加希望原本（大学、教委保存用）

支援希望者	大学	学部	学科	コース	
第	学年在籍：学籍番号（				）
氏名		性別	年齢	歳	
住所					
連絡先（携帯電話番号：（連絡がつくアドレス：））					
教育実習（該当する番号を○で囲んで下さい）					
①実習済	②今年度____月実習予定		③来年度以降に実習		
写真	その他（所持している資格・特技等）				
	加入している保険の名称等				
所有予定免許状					
幼稚園	小学校	中学校（教科名	）	高校（教科名	）
特別支援学校	養護教諭	栄養教諭			
（習得予定の免許に○をつけること。1種、2種、専修を問わない）					
スクールトライアルを希望する理由					
推薦者（大学教員自署）					

※ この原本は1部作成し、原本を大学が保管、写しを該当教育委員会が保管すること。

※ スクールトライアルに関する以外には使用しないこと。

様式2-1には、自分の希望する学校の支援の番号を全て記入する。

様式 2-2 （希望する学校ごとに作成）

【様式2-2】学生が作成
スクールトライアル参加希望票（学校送付用）

支援希望者	大学	学部	学科	コース	整理番号
第	学年在籍：学籍番号（				）
氏名		性別	年齢	歳	
住所					
連絡先（携帯電話番号：（連絡がつくアドレス：））					
教育実習（該当する番号を○で囲んで下さい）					
①実習済	②今年度____月実習予定		③来年度以降に実習		
所有予定免許状					
幼稚園	小学校	中学校（教科名	）	高校（教科名	）
特別支援学校	養護教諭	栄養教諭			
（取得予定の免許に○をつけること。1種、2種、専修を問わない）					
支援希望学校名					
支援の名称					
支援学年	年				
支援の対象	授業等補助 放課後学習補助 長期休業中学習等補助 部活動等補助 長期休業中部活動補助 大会、行事補助 その他（				
支援内容					
支援を希望する	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20				
期日	月 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31				
希望する時間	月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20				
希望する理由	希望する理由				
希望する理由	希望する理由				
その他					

※ 整理番号の欄には【様式1-1】【様式1-2】の右上の番号を記入すること。

※ この様式は希望する支援ごとに別業で作成すること

希望する学校の支援番号を記入する。

【学校からの依頼例】

【様式 1 - 2】学校が作成

スクールトライアル支援依頼書(部活、行事補助用)

番号(教委記入)

A43

学校名 盛岡市立山岸小学校

校長名 伊 藤 茂 美

1 支援の種類	部活動等補助 長期休業中部活動補助 大会、 行事補助 その他 ()					
2 支援の名称	(わかりやすい名称を記入すること 例 陸上大会練習補助) 林間学校活動補助					
3 支援学年	5 学年					
4 支援の対象	通常学級児童生徒補助 特別支援学級児童生徒補助 その他 ()					
5 支援の内容	(このような児童生徒に対してこのような支援をしてほしいという状況を具体的に) 林間学校で行う登山・野外炊事等でのグループ活動を円滑に進めるため、児童と一緒に活動し、励ましや助言をしていただきたい。					
6 支援を希望する月日 (希望する日に○をすること)	<table border="1"> <tr> <td>6 月</td> <td>1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31</td> </tr> <tr> <td>7 月</td> <td>1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31</td> </tr> </table> ☒ 1日のみ ☒ 可 ☐ 不可 ☒ 曜日指定 ☒ 可 ☐ 不可 その他 ()		6 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	7 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
6 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31					
7 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31					
7 支援を希望する時間	6/11 7:50~19:30 6/12 9:00~15:30 の間で 都合がつく時間 この時間全て その他 () (午前、午後にまたがる場合 午前のみ可 午後のみ可)					
8 支援を希望する人数	1 日 (回) あたり 3 ~ 6 人					
9 学生の条件	・ 1 日単位での参加をお願いします。 ・ 現地集合・現地解散での対応が可能な方。 ・ 区界高原少年自然の家で野外活動ができること。					
10 その他	(リフト代等、学生の負担がある場合は明記すること) 自然の家での食事代は、実費負担いただきます					
担当者氏名	連絡先電話番号 0 1 9 - 6 2 3 - 2 2 7 5 連絡先メールアドレス (公的なもの) e9007@city.morioka.iwate.jp					

※ 2 か月を超える長期間の支援を希望する場合、2 か月ごとに別葉で作成願います。

※ 一支援希望に対して、一葉で作成願います。(大会と練習は別様で)

令和6年度矢巾町ラーニングサポート事業について

1 目的

学生による学校体験と学校支援を目的とした大学と矢巾町教育委員会が共同で実施している事業です。

2 実施する自治体及び内容

矢巾町（ラーニングサポート）町内の小中学校での学習支援、行事補助、長期休暇中の自主学習会において、児童生徒への支援活動を行います。

3 矢巾町ラーニングサポーター登録の資格

- ・岩手大学教育学部の学生（支援内容によっては他学部の学生の登録も考えられる）
- ・将来、教職（教育関係の仕事も含む）を志望している者
- ・学校現場やそこでの活動への関心が高く、子供の支援活動に意欲的に取り組むことができる者

4 派遣期間

①前期…2024年7～9月の期間で、矢巾町内小中学校で活動する。

②後期…2024年12月～2025年2月の期間で、矢巾町内小中学校で活動する。

※活動日やその時間については、矢巾町教育委員会担当者から説明があります。説明会の開催は5月末を予定しています。詳細は登録した方にメールでお伝えします。

5 旅費及び謝金について

盛岡駅～矢幅駅の旅費、また、謝礼として活動1時間あたり940円が支給されます。矢幅駅と学校間は矢巾町教委が送迎をさせていただきます。

6 保険について

活動中のけが等については、以下の保険で対応します。

- ・学生教育研究災害傷害保険(学研災)
- ・学研災付帯賠償責任保険(学研賠)

※教育学部の学生は入学時に「学研災」に加入しているはずですが、各自確認をしてください。

※学研災には必ず加入してください。

7 参加についての留意点

参加対象は登録者のみです。活動に参加する際、**大学の講義もしくは活動が優先されます**。参加するために講義等を休むことのないようにしてください。また、体調不良などを理由に予定していた活動への参加を見合わせする場合には、**必ずご自身で学校へ連絡するようにお願いします**。

8 矢巾町ラーニングサポーター登録方法について

下記のことについて、Googleフォームズで回答いただくことで登録してください。本事業の詳細について登録された方のみにお知らせをします。なお、頂戴した個人情報については本事業の運営以外に使用しません。

- ・メールアドレス（携帯メールでなく、学籍番号を用いた大学のメールアドレス）
- ・学籍番号 ・コース名 ・生年月日
- ・学年 ・氏名 ・氏名（かな）
- ・連絡のできる電話番号
- ・前期登録、後期登録、どちらも登録の選択

右のQRコードを読み取り、手続きをしてください。

登録期間は、4/23～5/23です。



□お知らせ□ ※昨年のももの

令和5年度

矢巾町ラーニングサポート ～参加のお願い～

矢巾町の小学生・中学生との交流を通して、教育者としての第一歩を踏み出してみませんか？

【活 動 例】

- 期末テストに向けた学習支援（中）
- 放課後学習や長期休業中の学習支援（小・中）
- 学校生活の中で、支援が必要な児童の個別支援（小）
- 陸上記録会に向けた練習の補助（小）
- 給食や清掃など、学校生活全般における担任補助（小）

※移動費（電車賃）は全額補助いたします。
※矢幅駅から各学校への送迎もいたします。
※活動内容は、各学校からのニーズに沿ったものとなります。

《連絡先》

矢巾町教育委員会学校教育課（担当：小野寺）
TEL:019-611-2641
MAIL:sidosyuji@town.yahaba.iwate.jp

昨年度のラーニングサポートの様子



【本件への問い合わせ】

佐藤 寿仁（国立大学法人岩手大学）
TEL：019-621-6528
Email：toshis@iwate-u.ac.jp

学習支援ボランティア



教科等の個別支援



朝・放課後学習の個別支援



体験活動の見守り支援

募集!

1 目的

地域の小学校での学習支援ボランティア活動により、①学校教育活動 ②教職員の指導や業務 ③子どもの想い ④保護者や地域の方々の想いを知る。

2 募集の対象学年

- 岩手大学教育学部の学生（1年生～4年生）

3 学習支援ボランティア活動の内容例

算数科などの学習支援（個別指導や丸付け等） 実技等の学習支援（家庭科ミシン縫い・アイロンがけ補助） 校外学習安全見守り支援 朝学習・放課後学習支援（丸つけや個別指導 図書館環境整備 等）

4 学習支援ボランティア登録と活動の実際の流れ（予定）

- ① **学習支援ボランティア登録**をする。（QRコードから入力フォームにアクセスし、下記の必要事項を入力してください。）

※ **必要事項** （1）メールアドレス （2）学籍番号 （3）氏名 （4）氏名（かな） （5）学年 （6）所属コース （7）生年月日 （8）登録を希望する小学校（上田小・仁王小・両校のいずれかを選択） （9）電話番号

※ 登録いただいた個人情報は、学習支援ボランティア事業に係る目的以外では使用しません。



- ② 小学校の学習支援ボランティア担当教員或いは地域コーディネーターから**ボランティア活動の依頼メール**（活動期日・時間 活動内容 支援内容 等）が登録者に送信される。
- ③ **学習支援ボランティアの可否をメールで返信**する。
- ④ 小学校で**学習支援ボランティア活動**をする。
- ⑤ 実施後、『**学習支援ボランティア活動実施報告書**』に必要事項を記入し、小学校の担当教員へ提出する。
(②～⑤を繰り返す。)

※ **申込み締切日： 令和6年5月7日（火）17時厳守**

※ 昨年度、申込み登録した方も、希望する場合は、改めて申込みをしてください。

【担当教員】 佐藤寿（420研究室） 621-6528 toshis@iwate-u.ac.jp
仁昌寺（308研究室） 621-6686 nishozi@iwate-u.ac.jp

上田小・仁王小 ～教育学部・学生の声～

学習支援ボランティアに参加して



昨年度の学習支援に参加した3名の学生に聞きました！

この活動をして、得た学びは、大きく二つあります。一つ目は、児童の成長は早く、それに応じた指導が常に必要となるということです。6月当初と12月の児童の姿は、まったくちがいます。児童の成長を認め、次の成長に繋げるような声掛けが大事になると学びました。二つ目は、一人一人の児童の立場に立ち、具体的に働きかけることがとても大事であるということです。児童のつまずきは一人一人ちがいます。小さなことでも、その児童の立場に立って考え、児童の思考の流れに沿って働きかけることで、安心して取り組むことができると学びました。

児童の様子や現状を知りたいという思いで参加した学習支援ボランティアでしたが、参加したことにより、現状を知るだけではなく、一人一人に合わせた支援の方法や課題を抱えた児童への対応を含め、児童と先生方の関わり方等まで考えるきっかけとなり、とても貴重な体験となりました。

【令和5年度卒業生、現在は小学校教諭】

教育実習の前に学校で子どもたちと関わることに少しでも慣れておきたいと思い、参加しました。主に子どもたちの宿題の丸付けや手が止まっている子どもへの支援を行いました。宿題が早く終わったときはノートに問題を書き、ゲーム感覚で一緒に勉強することもありました。たくさん子どもたちと関わるだけでなく、継続的に参加したことで、自分のことを覚えてくれたり、子どもたちと仲良くなれたりしたことが嬉しかったです。実習を終えてからも、放課後学習を通して配属だったクラスの子どもたちと会えたことも良かったです。

【令和5年度教育学部3年生】

実際に学習支援ボランティアの活動では、朝学習や放課後学習中の児童へのアドバイスや回答の丸付けなどをはじめ、行事や校外学習に同行して児童や先生方のお手伝いをすることもありました。このような活動を通して、「分かりやすく伝えるにはどうすればいいか」「一人一人の児童はどんなところでつまずいているのか」など、実際にやってみなければ分からないことを学び、経験することができたので、とてもよかったと思います。

【令和5年度教育学部2年生】

経験できた！

学ぶことができた！

生かしたい！

スポーツボランティアについて

公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団

1 岩手県スポーツ振興事業団について

県営運動公園、県営体育館、県営武道館、御所湖広域公園艇庫、県営スケート場、勤労身体障がい者体育館、花巻広域公園（県民ゴルフ場）、各青少年の家の管理をしながら、様々なスポーツイベントの企画・運営を行っています。

2 スポーツボランティアについて

① 仕事内容

岩手県主催の生涯スポーツ推進を目的としたイベントを支える仕事で、「会場設営」「受付」「参加者のサポート」など、スポーツ経験がなくてもできる内容です。

② 証明書

参加された方には「ボランティア活動証明書」を発行します。

③ 交通費

1回の参加につき2,000円支給します。

④ 募集予定イベント

事業名	開催日	会場
湖上フェスティバル	7月 7日（日）	御所湖広域公園艇庫
スポーツフェスティバル	10月14日（月）	県営運動公園
氷上フェスティバル	12月21日（土）	県営スケート場

※このほか、年度途中で募集する事業を追加することがあります。



湖上フェスティバル



スポーツフェスティバル



氷上フェスティバル

⑤ 登録方法

「LINEでの登録」「メールでの登録」「用紙での登録」の3つの方法があります。詳細はチラシをご覧ください。

3 問い合わせ

公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団 担当 紺野 昇

TEL：019-641-1129

Mail：noboru-k@sposhin.echna.ne.jp

スポーツ ボランティア

大募集

令和6年度の 主なイベント

湖上フェスティバル: 7月 7日 (日)

スポーツフェスティバル: 10月14日 (月)

氷上フェスティバル: 12月21日 (土)

※詳細はwebをチェック!

初めてでも

運動が苦手でも

1人でも

グループでも

活動内容の例) 会場設営・受付・参加者のサポート、着ぐるみを着てイベントを盛り上げる etc
あなたの力で岩手のスポーツイベントをささえてみませんか?



ボランティア参加にあたって

- ・交通補助費として2,000円支給します。
- ・ボランティア活動証明書を発行します。

登録資

16歳以上の方であればどなたでもOK!

登録方

登録は、以下のいずれかの方法から申し込みます!

・ **LINEでの申込み** 方法は、以下の手順となります。

- ① 右の二次元バーコードを読み込みます。
- ② 「友だち」追加すると、自動受付メッセージが届きます。
- ③ 「氏名」「生年月日」「電話番号」「学校名・所属等」を入力し、返信してください。
- ④ 3日程度でこちらからの確認メッセージが届き、本登録完了となります。

・ **メールでの申込み** 方法は、以下の手順となります。

- ① 「氏名」「生年月日」「電話番号」「学校名・所属等」を入力し、「noboru-k@sposhin.echna.ne.jp」にメールをお送りください。
- ② 3日程度でこちらからの確認メールが届き、本登録完了となります。

・ **申込用紙での申込み** 方法は、以下の手順となります。

- ① 申込用紙を事業団ホームページよりダウンロードします。
- ② 必要事項を記入し、申込用紙を郵送もしくはFAXで当事業団宛てにお送りいただくか、県営運動公園管理事務所窓口までご持参ください。
- ③ こちらから確認の電話を受けて、本登録完了となります。



LINE 用



ホームページ

※イベントの約1ヵ月前を目途に、ボランティアの案内を登録方法に応じてお送りします。